

夢／明日香

森川裕一後援会だより Vol.5
平成 29 年夏号

夢ある明日香づくり

私が明日香村政を担わせていただき、はや6年近くになりました。当初から申し上げておりました人口減少に関しまして、今年4月1日、明日香村が過疎地域の指定を受けました。平成2年、2000年からの人口減少を冷静に受け止めて、昨年3月に策定した地域創生戦略に基づき、'楽スポあすか'や学童保育などの子育て・教育施策、国保診療所、社会福祉協議会と大字集会所を核とした地域医療・地域福祉施策、ホームスティ型民泊や日本遺産魅力発信推進事業などの地域活性化策などを加速していきたいと考えています。特に、今年2017年は地方創生のための主要プロジェクト（1.阪合地区公有地等住宅開発事業の造成、2.産業集積ゾーンでの宿泊施設等の誘致、3.新庁舎建設にかかる基本計画策定のための検討など）に力点をおいて進めたいと考えております。

課題は山積しておりますが、引き続き全力で、お年寄りや若者が暮らしやすく、未来に希望が持てる“夢ある明日香づくり”に邁進していきたいと考えておりますので、皆様方のますますのご厚情とご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

平成29年7月 夢ある明日香を創る会 森川裕一



■平成 29 年度 重点プロジェクト

阪合地区住宅開発事業 / 阪合地区公有地等住宅開発事業の造成
・阪合地区の小学校跡地等において、今年春から新たなまちづくりのための造成事業に着手し、平成30年内の入居をめざします。

宿泊施設(星野)等の誘致 / 産業集積ゾーンでの宿泊施設等の誘致
・昨年10月に締結した星野リゾートとの「企業立地に関するパートナーシップ協定」を踏まえ、真弓の地の窪地区における宿泊施設誘致に伴う用地買収などの地元対応を図るとともに、その実現に向けて上水道の供給の検討など、村の支援策を進めていきます。

新庁舎・コミュニティ広場の検討 / 新庁舎建設にかかる基本計画策定のための検討

・昨年の熊本地震等を鑑み、役場等の防災拠点自体の機能強化が急務です。又、役場庁舎が建築後約50年を経過し、老朽化している点、又、明日香村の歴史的風土や景観に相応しくない意匠・形態である点、等を踏まえて、新庁舎建設も視野に入れた抜本的な取り組みが必要と認識しています。基本構想案へのパブリックコメントを3月に実施し、80通弱のご意見をいただいています。

平成29年7月、村議会に特別委員会が設置され、今後、建て替えの是非や具体的な位置・機能等について、本格的な議論が始まる見込みです。



星のや軽井沢

■明日香村政 60 周年記念式典（平成 29 年 11 月 3 日）



■国営飛鳥歴史公園キトラ古墳周辺地区開園式 (平成 29 年 9 月 24 日)



■その他の行事



あすかふるさと夏まつり



ラ・フェスタ・プリマベラ 2017 in 楽市



日本遺産「飛鳥」魅力発信事業推進協議会
橿原市 高取町 明日香村

■明日香村からの要望活動



細田自民党飛鳥議連会長



北側公明党明日香村PT会長



高市総務大臣（岩崎平群町長と）

■明日香への来訪者



～ごあいさつ～

向夏の候、いかがお過ごしでしょうか。

平素は森川裕一後援会の活動にご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今年も「森川裕一後援会」総会を開催させていただき、村政の現状や夢ある明日香づくりについて、ご報告させて頂くこととなりました。併せて、会報誌「夢／明日香 Vol.5」を発行させて頂きましたので、ご一読ください。後援会といたしましても森川裕一を支援すべく頑張っておりますので、皆様のますますのご支援ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

平成29年7月

森川裕一後援会 会長 中井康允

事務局通信

連絡先：森川裕一後援会事務局

〒634-0124 奈良県高市郡明日香村栢森350

TEL&FAX 0744-54-3973

なお、会員ご入会に関しましては、お手数ですが、ホームページ上で後援会入会申込フォームを埋めてメールいただくか、ファックスしていただき、会費をお振り込みください。

詳細は、森川裕一の公式ホームページ

<http://morikawayuichi.com>

をご覧ください。